

公益財団法人宇治市文化センター

平成30年度事業計画書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

1 基本方針

当財団法人は、すぐれた文化芸術を企画・公開するとともに、市民の文化芸術活動を育成することにより、市民の文化芸術の普及向上に努め、広く市民文化の振興に寄与することを目的として昭和59年9月に設立しました。

平成23年4月からは「文化芸術の振興を目的とする事業」を行う公益財団法人に移行し、市民文化の一層の振興に向けた事業活動に取り組んでいます。

また、平成18年度からは宇治市文化会館の指定管理者として、文化会館の管理運営及び宇治市文化センター全館の施設管理を行い、市民文化の振興拠点として市民の皆様が気軽に利用できる施設づくりに努めています。

平成30年度も引き続き安定した組織運営や財務運営の一層の効率化など健全な法人経営に努めるとともに、文化芸術の参加・鑑賞機会の提供及び市民団体等が行う文化芸術活動の育成・促進を図るため、自主文化事業を積極的に推進します。

また、平成30年度から、指定管理者への文化会館の使用許可等に関する権限の付与及び文化会館の施設使用料・附属設備使用料の改定が予定されていますが、指定管理者として更に業務運営力を高め、文化会館の適正・円滑な管理と利用者サービスの一層の向上を図るため、引き続き業務改善を推進し、文化会館の利用促進に努めます。

2 運営組織

組 織 名	摘 要
評議員会	評議員4名
理 事 会	理事9名（うち外部理事5名）・監事2名
自主文化事業選定委員会	委員5名（うち外部委員3名）
文化会館使用料助成審査委員会	委員6名（うち外部委員5名）
事 務 局	事務局長・事務局次長・主幹2名・事務局員4名

3 会議開催予定

会 議 名	開催数・開催時期
評議員会	3回（5月・10月・3月）
理 事 会	4回（5月・6月・10月・3月）
自主文化事業選定委員会	2回（10月・2月）
文化会館使用料助成審査委員会	2回（8月・2月）

4 重点取組

（1）事務局体制の強化

❖ 事務局職員の人材育成

コーディネート機能など利用者サービスの一層の向上を図るため、引き続き公立文化施設協会などの関係研修や職場研修を通じて、職員のスキルアップに努めるとともに、人事考課の充実により、きめ細かな人材育成を推進します。

❖ 業務運営マニュアルの整備

財団業務の円滑な運営を図るため、前年度に引き続き、業務運営マニュアルを順次整備します。

◇ 平成29年度整備・・・・・・・・自主文化事業の手引き

◇ 平成30年度整備・・・・・・・・文化会館運営事業の手引き

文化センター施設管理事業の手引き

（2）市民参加型事業の推進

市民の文化芸術活動の一層の普及向上を図るとともに、宇治市文化会館の特徴ある自主文化事業を広く発信し、地域に根ざした市民文化の振興に努めるため、引き続き、市民が創造する舞台芸術公演やワークショップ型公演など市民参加型の自主文化事業を推進します。

5 事業計画

《公益目的事業》

（1）文化会館運営事業（公益運営事業）

文化芸術の振興を目的とする催物の利用に文化会館の施設及び附属設備を提供するとともに、舞台運営などに関する技術的助言を行い、利用者の文化芸術活動の円滑な実現に努めます。

(2) 自主文化事業（別表参照）

すぐれた文化芸術を企画・公開するとともに、市民の文化芸術活動の普及向上に努めるため、次の区分により自主文化事業を実施します。

① 鑑賞機会提供事業

❖ 舞台芸術公演

音楽、芸能など、すぐれた舞台芸術公演の鑑賞機会を提供します。

❖ 宇治シネマ劇場

低廉な価格で名作・話題作の映画鑑賞機会を提供するとともに、クールスポットとして無料上映会に取り組みます。

また、引き続き「宇治シネマ劇場鑑賞カード」（5回鑑賞で次回無料）を発行するとともに、同時開催イベントや邦画の字幕上映なども検討し、集客増員に努めます。

② 参加創造事業

市民団体や学校等と連携して、市内の小・中学生、高校生がプロアーティストと共演する舞台芸術公演や宇治に関わりの深い古典「源氏物語」を題材にした子供たちによるワークショップ型公演に取り組むとともに、広く市民合唱団を募集し第九コンサートを開催します。

③ 普及啓発事業

❖ 宇治市民文化芸術祭

市民の文化芸術活動の発表の場として、宇治市及び宇治市芸術文化協会との共催により「宇治市民文化芸術祭」を開催します。

❖ 文化会館使用料助成事業

宇治市文化事業基金を活用して、市民の文化芸術の普及向上に寄与する市内の団体・サークル等に文化会館使用料を助成し、市民団体等の文化芸術活動の育成・促進に努めます。

《収益事業》

(1) 文化会館運営事業（収益運営事業）

文化芸術の振興を目的とする催物以外の催物の利用についても、文化会館の施設及び附属設備を提供し、行政活動やさまざまな市民活動、企業活動等における利用促進に努めます。

(2) 文化センター施設管理事業

文化センター全館の施設・設備の保守管理、保安警備、清掃などの業務を専門事業者への委託または直営により実施し、施設・設備の適正・効率的な維持管理に努めるとともに、喫茶・軽食、飲料自動販売機、授乳室、無料コインロッカーなどを設置して来館者の利便を図ります。

平成30年度自主文化事業—事業計画—

平成30年3月28日現在

〈鑑賞機会提供事業〉

No.	区分	事業名	開催日	会場
1	共催	NHK・FM放送公開収録「古楽の楽しみ」	10月6日(土)	小ホール
2	共催	大督ホールワンマンライブツアー2018	10月14日(日)	大ホール
3	主催	桂米朝一門会	11月11日(日)	大ホール
4	共催	宇治シネマ劇場(名作・話題作を上映)	毎月1回開催	大ホール
5	主催	クールスポット宇治シネマ劇場(無料上映会)	8月19日(日)	大ホール

〈参加創造事業〉

No.	区分	事業名	開催日	会場
1	主催	Osaka Shion Wind Orchestra ❖ 300人の大合奏! 市内中学校・高等学校吹奏楽部が共演	4月30日(月)	大ホール
2	主催	参加型ファミリーミュージカル「トムソーヤ物語」 ❖ 市内小・中学生から出演者募集(定員50名) ❖ 事業期間 5月～8月	8月11日(土)	大ホール
3	主催	第15回宇治市第九コンサート ❖ 市内外から第九合唱団参加者募集(定員150名) ❖ 事業期間 8月～12月	12月16日(日)	大ホール
4	共催	京都府警察音楽隊・カラーガード隊 「宇治に響け!プレミアムコンサート」(無料) ❖ 市内中学校吹奏楽部が共演	2月3日(日)	大ホール
5	主催	源氏物語朗読劇講座(第7期) ❖ 市内小・中・高校生から参加者募集(定員20名) ❖ 事業期間 6月～3月	定例公演(無料) 3月10日(日)	小ホール

〈普及啓発事業〉

No.	区分	事業名	開催日	会場
1	共催	宇治市民文化芸術祭 「展示の部」・「舞台の部」	10月27日(土) 28日(日)	全館
2	—	文化会館使用料助成事業 ❖ 本番利用日の施設・附属設備使用料を助成 ❖ 1団体年1回 最高25万円	年間	—